

2 地理歴史・公民

学校番号

T3010

令和2年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理 A	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「高等学校 新地理 A」(帝国書院)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・地図に慣れ親しみ、空間認識を高める。
- ・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。

2 学習の到達目標

- ・様々な事柄を通して、地理的思考力を培う。
- ・あらゆる地域の地理的特徴を理解する。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用 of 技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	世界の諸地域に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の諸地域を地理的観点で考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の諸地域について資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	自然地理と世界の国の地誌についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	レポート ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	地球儀や地図からとらえる現代世界	<ul style="list-style-type: none"> ・地上の現象と地球上の位置 ・経度の違いと時差 ・球面と平面の世界 	○			○	a: 地図に対する関心を高めようとしている。 b: 地図から様々な世界を地域性や歴史的背景, 日常生活との関連させて多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現している。 c: 地図や画像などの諸資料を収集し, 有用な情報を選択して, 読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 基本的な事がらを理解し, それらの知識を身につけている。	ワークシートの記述 レポート
5月		<ul style="list-style-type: none"> ・国家の領域と国境 ・日本の領域と領土問題 			○	○	a: 領域や国境に対する関心を高めようとしている。 b: 領土問題について, 課題を多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現している。 c: 領域に関する地図などの諸資料を収集し, 有用な情報を選択して, 読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 基本的な事がらを理解し, それらの知識を身につけている。	ワークシートの記述 レポート 定期考査
6月	人間生活を取り巻く環境	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の大地形と人々の生活 ・山地・平野の地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活 	○		○		a: 地形の特徴や成り立ちに対する関心を高めようとしている。 b: 地形の成り立ちについて多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現している。 c: 地形に関する地図などの諸資料を収集し, 有用な情報を選択して, 読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 基本的な事がらを理解し, それらの知識を身につけている。	ワークシートの記述 レポート
7月		<ul style="list-style-type: none"> ・生活と気候のかかわり ・熱帯の気候と人々の生活 ・乾燥帯の気候と人々の生活 ・亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活 	○			○	a: 気候の特徴に対する関心を高めようとしている。 b: 気候の特徴と人々の生活との関わりについて多面的・多角的に考察し, その過程や結果を適切に表現している。 c: 気候に関する写真などの諸資料を収集し, 有用な情報を選択して, 読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 基本的な事がらを理解し, それらの知識を身につけている。	ワークシートの記述 レポート 定期考査

8・9月	人々の生活と産業・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を支える世界の農業 ・生活を支える世界の工業 ・生活と文化のかかわり 	○	○	○	<p>a: 農業・工業、生活と宗教に対する関心を高めようとしている。</p> <p>b: 農業・工業の発展と今日の課題、世界の宗教と生活との関わりについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 農業や工業に関する統計、宗教の分布図などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 基本的な事がらを理解し、それらの知識を身につけている。</p>	<p>ワークシートの記述</p> <p>レポート</p> <p>定期考査</p>
10月	中国の生活・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の自然環境 ・中国の歴史と社会 ・巨大な人口を支える農業と農民 ・急進する工業と資源・環境問題 ・都市の発展と格差の拡大 	○	○	○	<p>a: 中国の地誌に対する関心を高めようとしている。</p> <p>b: 中国の状況について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 中国に関する写真や地図などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 基本的な事がらを理解し、それらの知識を身につけている。</p>	<p>ワークシートの記述</p> <p>レポート</p>
11月	韓国の生活・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・朝鮮半島の自然環境 ・韓国の生活・文化と歴史 ・産業の発展と生活の変化 	○	○	○	<p>a: 韓国の地誌に対する関心を高めようとしている。</p> <p>b: 韓国の状況について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 韓国に関する写真や地図などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 基本的な事がらを理解し、それらの知識を身につけている。</p>	<p>ワークシートの記述</p> <p>レポート</p> <p>定期考査</p>
12月	東南アジアの生活・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアの自然環境 ・東南アジアの歴史と民族 ・東南アジアの農業とその変化 ・東南アジアの工業の発展 ・東南アジアの経済発展と生活の変化 	○	○	○	<p>a: 東南アジアの地誌に対する関心を高めようとしている。</p> <p>b: 東南アジアの状況について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 東南アジアに関する写真や地図などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 基本的な事がらを理解し、それらの知識を身につけている。</p>	<p>ワークシートの記述</p> <p>レポート</p>

1月	南アジアの生活・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・南アジアの自然環境 ・南アジアの歩みとヒンドゥー教 ・南アジアの産業の発展 	○	○	○	<p>a:南アジアの地誌に対する関心を高めようとしている。</p> <p>b:南アジアの状況について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:南アジアに関する写真や地図などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:基本的な事がらを理解し、それらの知識を身につけている。</p>	<p>ワークシートの記述</p> <p>レポート</p> <p>定期考査</p>
2・3月	ヨーロッパの生活・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパの自然環境 ・ヨーロッパの歩みと文化 ・ヨーロッパの統合 ・ヨーロッパの農業と共通農業政策 ・ヨーロッパの工業とその変化 ・EU拡大による影響と課題 	○	○	○	<p>a:ヨーロッパの地誌に対する関心を高めようとしている。</p> <p>b:ヨーロッパの状況について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:ヨーロッパに関する写真や地図などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:基本的な事がらを理解し、それらの知識を身につけている。</p>	<p>ワークシートの記述</p> <p>レポート</p> <p>定期考査</p>

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。